



第3回シミュレーション花火競技大会 2022

歴史をさかのぼること約1400年前の西暦600年頃に中国で黒色火薬が発明され、花火文化が始まりました。その後、18世紀以降の科学技術の発展で新しい火薬が発明され、花火の色彩が豊かになりました。そして現在、花火はデジタル技術によって進化しています。コンピューターソフトウェアを使って音楽とシンクロで打ち上げる花火は、全国各地の花火大会で人気になっています。また近年は、ソフトウェアでつくられたシミュレーション花火の動画作品が、新たな芸術として知られるようになってきました。あなたが思い浮かべた花火芸術を、「花火ってこういうもの」にとらわれることなく、デジタルの力を借りて、動画で表現してみませんか？

作品応募締切：2022年10月22日

募集部門：課題曲部門・単発部門・自由曲部門
(部門ごとに1人1作品まで応募できます)

課題曲は 世界的ウクレレ奏者・鈴木智貴氏の「Voyage」

作成ソフト：問いませんが、FWsim、Finale、Pyrocreator、After Effectsなどを想定しています。

応募方法の詳細は、弊社ウェブサイト(<https://simhanabi.org>)をご覧ください。

ご応募は弊社ウェブサイトの応募フォームから受け付けます。

開催日時：2022年11月12日19:00頃～(Youtubeライブ配信)
(ライブ配信は18:30頃開始します)

視聴者と審査員の審査により優秀作品を決定し、表彰します。
視聴者の皆様も審査にご参加いただけます。

主催：シミュレーション花火協会(府中市市民活動センター プラッツ登録団体)



この事業は、令和4年度市民活動応援助成金「エール」採択事業です。

詳細・お問い合わせ：シミュレーション花火協会ウェブサイト(<https://simhanabi.org/>)をご覧ください、
official@simhanabi.orgにお問い合わせください。